

第一、第二復員司令部等ノ復員部第一復員省及其ノ所轄官廳ノ編成等ニ關スル規定ノ件達(案)

昭和二〇一三〇  
軍 事 課

第一條 本規定ハ帝國陸軍復員要項昭和二十年軍令陸乙第 號及第一復員省官制、第一復員官署官制等ニ基キ實施スヘキ部隊ノ復員並編成實施等ニ關スル事項ヲ定ム  
本規定ニ規定セサル事項ニ關シテハ帝國陸軍復員要項細則ニ據ルモノトス

第二條 復員スル部隊左ノ如シ

- 陸 軍 省
- 復員司令部
- 軍管區司令部
- 師管區司令部
- 聯隊區司令部

陸軍留守業務部

陸軍軍需經理部

陸軍軍法會議

上陸地支局

右部隊ノ復員完結日ハ昭和二十年十一月三十日トス

第三條 編成スル官廳及其ノ編成管理官等附表第一ノ如シ

第四條 各復員連絡局、復員監部ノ管轄區域ハ未々現在ノ當該復員司令部、軍管區司令部ノ管轄區域トス

第五條 在内地(樺太、千島、沖繩、小笠原ヲ除ク)部隊所屬現役將校ハ昭和二十年十一月三十日待命、十二月一日豫備役編入、第一復員省及復員官署ノ武官ノ職ニ命課(不用)セラレタル武官ハ昭和二十年二月一日召集セラレタルモノトス

豫備役武官ニシテ復員者及復員官署ノ職員ニ命課(不用)セラレサル者ハ昭和二十年十二月一日召集ヲ解除セラレタルモノトス  
昭和二十年勅令第 號第十三條ニヨル陸軍部内ノ文官ノ職ニ在ル者

ニシテ復員省及復員官署ノ職員ニ命課（不用）セラレサル者及林職中ノ者ハ昭和二十年十二月一日退官（職）セシメラレタルモノトス  
前諸項ノ爲ニハ特ニ辭令ヲ用ヒサルコトトシ豫備役編入、召集解除等ニ伴フ報告及通報ハ之ヲ行フモノトス

第六條 左記以外ノ者（文官ヲ含ム）ハ編成管理官ニ於テ命課（不用）スルモノトス

左記

- 1 第一復員省職員
- 2 復員連絡局長官、復員監及其ノ各部長近將官、復員通信部長
- 3 左記ノ者ハ別ニ辭令ヲ用フルコトナク復員官署ノ相當職務ニ命課セラレタルモノトス

左記

第七條 上陸地支局長、聯隊區司令官、陸軍東京經理部長、陸軍留守業務部長  
左記各號該當者ヲ第一復員省及復員官署ノ職員ニ命課（不用）スル場合ニ於テハ專任武官トス

- 1 現ニ樺太、千島、沖繩、小笠原ニ在ル部隊所屬者
- 2 外地部隊所屬者ニシテ現ニ内地ニ在リテ終戰事務ノ爲必喫ナル者
- 3 應召中ノ文官ニシテ武官官等ノ文官官等ヨリ低キ者
- 4 第一復員省及復員官署ノ定員外者

第八條 第一復員省及復員官署職員ノ兵籍、文官名簿ハ夫々當該官廳ニ於テ保管整理スルモノトシ召集解除、退官（職）セシメラレタル場合ハ本編地方世話部ニ於テ保管スルモノトス

第九條 昭和二十年勅令第 號第十三條第一項ノ「特ニ指定スル地域」ハ樺太、千島、沖繩、小笠原トス

第十條 復員官部ノ支部分編成管理官ニ於テ概ネ現在ノ師管區司令部ノ位置ニ適宜設置スルコトヲ得  
之カ爲編成管理官ハ速ニ支部分設置スヘキ位置、支部長ノ命課意見ヲ陸軍大臣ニ上申スルモノトス  
支部分名稱ハ支部分師管區名ヲ冠シ〇〇復員監部△支部分呼稱ス

東部復員監部長◎支部分

第十一條 支局ハ現在ノ上陸地支局ヲ其儘充當スルモノトシ所在地名ヲ冠シ〇〇上陸地支局ト呼稱ス

第十二條 復員連絡局長官ハ終戰業務ノ統制事項等ニ關シ管轄區域内ニ在ル復員監ヲ留守業務部長官ハ俸給其他ノ給與ノ留守宅渡ニ關スル事項ニ關シ地方世話部長ヲ指揮スルコトヲ得

第十三條 本達實施ニ方リテハ昭和二十年陸機密第三六九號第七條第六號ヲ適用セサルモノトス

第十四條 復員(編成)管理監ハ復員(編成)完結日及編成官廳將校高等文官(職員名簿ヲ十二月十五日迄ニ陸軍大臣ニ報告スルモノトス

0896